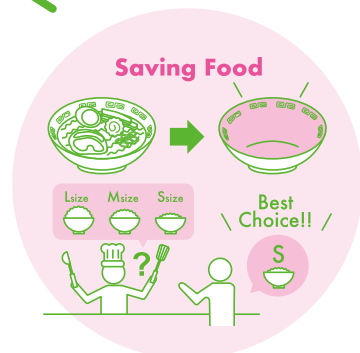


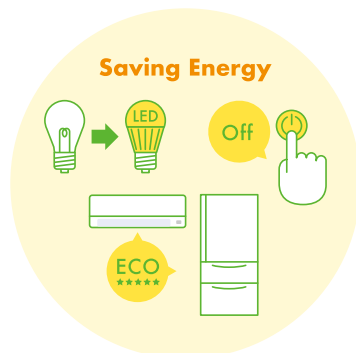
チームもったいないとは？



食品ロスの削減など



資源の有効利用など



省エネの推進など

「チームもったいない」は、食品ロスやレジ袋の削減、省エネなどの取組や行動を通じて、一人ひとりの「もったいない意識」を高め、消費行動を変えていくことを目的に、2018年8月1日に発足しました。活動の趣旨に賛同いただける企業やNGO等の団体の皆様、個人の方々に参加いただき、上記3つの分野に関する活動を通じて、もったいないの意識を広めていきます。

取組例

- 社員食堂で食べきりの啓発を実施
- マイバック・マイボトル・マイ箸を使用
- 省エネ家電・エコマテリアルを積極的に選択



ロゴマーク

もったいないの概念の芽が芽生え、しっかりと根付いていくイメージを表現しています。



参加資格

チームもったいないの活動の趣旨に賛同し、「もったいない」の意識を伝え、行動変容のきっかけをつくる活動（取組例にあるような Saving Food/Materials/Energyに関するもの）に取り組んでいただける方であれば、どなたでも参加することができます。

民間企業 NPO・NGO 自治体

研究機関 サークル

もちろん個人でもOK!



参加の流れ

ホームページの申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。



HPでチーム規程を確認

申込フォームに必要事項を入力

メールで登録完了のお知らせ^{*1}とロゴマーク^{*2}が届きます

^{*1} 登録が完了した旨は、お申込み受付後、通常1～2週間でお知らせいたします。（遅くとも1ヶ月以内にはご連絡いたします。）

^{*2} ロゴマークは希望者のみにお送りします。



参加のお申込みはホームページより受け付けています！

チームもったいない

検索



取組紹介の例

ホームページでは、
参加団体等の皆様の
取組を紹介しています。



取組事例をシェアしませんか？
皆様の取組と行動を通じて、
もったいないの意識を
広めていきましょう！

取組例1

民間企業 A

賞味期限が近くなった災害用備蓄品をフードバンクに寄贈しました。寄贈した備蓄品は、母子家庭や福祉施設等に配付され、有効に活用されました。



取組例2

民間企業 M

プラスチック製品による海洋汚染の影響を少しでも減らすため、社員食堂等で使用していたプラスチックストローやプラスチックカップを紙ストローや紙コップに変更しました。



よくあるご質問

Q チームに参加する際は、新たに取組を始める必要はありますか？

必ずしも新たに取組を始めていただく必要はなく、以前から取り組んできたもったいないの活動を継続していただいてもかまいません。

Q 参加に当たって費用はかかりますか？

参加料等の費用はかかりません。チームに参加するとロゴマークを使用することができますが、ロゴマークの使用料もありません。

Q 取組の実施状況は、報告する必要がありますか？

報告する義務はありませんが、ホームページで参加団体等の皆様の取組紹介を行っています。所定の提出様式にてご報告いただければ、ご紹介することができますので、是非事務局までお知らせください。

お問合せ

東京都 環境局 総務部 環境政策課
チームもったいない事務局

〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 都庁第二本庁舎 19 階
[電話] 03-5388-3426 (直通)
[FAX] 03-5388-1377
[E-mail] S0000721@section.metro.tokyo.jp

令和3年1月発行
登録番号(2)58
環境資料 第32070号



この印刷製品は、環境に配慮した製材工場で製造されています。

参加者 募集中!

チーム もったいない

毎日の生活の中で、
“もったいない”と感じることはありませんか？
一人ひとりの意識と行動が変われば、
環境にやさしい社会をつくることができます。
チームもったいないは、
そんな未来を目指します。

東京都環境局

